

たぐすい

TAKUSUI

2001 September No.539

9

●トピックス●

平成13年度兵庫県漁協青壮年婦人のつどいを開催

COLUMN

◆ 進化の頂点で ◆

◆動物の中で最も進化したものは人間であるが、植物ではランの仲間であろう。種類の多いことでは群を抜いており、バラ科が約百属三千種、マメ科で約六百属一万二千種と、大体の種類数が分かっているのに、ラン科は一万五千種とも三万種とも言われ、正確なところが掴めない植物界最大のファミリーなのである。日本には八十七属二百二十七種が自生している。我が庭では、春にシランが初夏の訪れを告げる。三枚のセパル(萼片)と三枚のペタル(花弁)からなり、ペタルの一枚がリップ(唇弁)と呼ぶラン独特の形を持つのである。ランの特色は、このリップにあり、熱帯からシンドラ地帯まで環境に応じた発達を遂げ、

◆進化の頂点に有るといわれている。◆草木が華麗に花を咲かせている日数は、数日から十日前後が一般的である。比較的長命なのがランで、シントシユウムは二ヶ月、胡蝶ランが四ヶ月ほども長持ちする。短命な花としては、サボテンの仲間の月下美人。夜中、人知れず咲き、翌朝には萎んでいる。アサガオやフクロも短く一日花として知られるが、イネやコムギは花びらにあたる穎(エノ)が開いて閉じるまで、僅か十分で終わるといふ。尾瀬ヶ原に咲くコウキスケも咲いたその日に萎んでしまふけれど、一斉に開花したところは、黄金の絨毯を敷きつめた感じで、実に見事な眺めなのである。

◆ランの一種に、虫に花粉を運んで貰うため、器用な仕掛けを使うものがある。昆虫が花に止まると、バナのように虫を後ろから押し、リップの中に落とし、虫は這い上がる時に必ず花粉をつけて出て来るから授粉が確実なものになる。実に巧みな装置を作りあげたものと思う。またコフモリを媒介主にして種族の存続を図るランがあり、その神秘的な姿が人を魅了する。以前ある山の頂に近い湿地で、野生ランのトキソウが咲いているのを見た。群落ほどでは無かったが、かなりの花数だった。数年後、同じ場所に行くと、山は削られ形が変わり、山陽自動車道の一部になつてゐる。当然、湿地は消失し花は絶滅した。こんな事なら根こそぎ採取すべきだったと悔やんだものだ。(遊方子)

COLUMN..... 2
進化の頂点で

TOPICS..... 3
平成13年度 兵庫県漁協青年婦人のつどいを開催
協同組合間提携事業
「コープマリンスクール」を開催！
淡路海のフェスタ
炬口海水浴場にて開催

JFインフォメーション..... 5
JFマークおよび愛称JF(グループ)の使用・管理基準について
淡路西浦中核店(青波浦営業店)オープン！

インフォメーション..... 6
「海と子供」の写真コンテスト

水試ノート..... 7
マダイの粗放的中間育成とその効果について

栽培漁業センターです..... 8

海区漁業調整委員会だより..... 9

普及員だより..... 10
公認の仲？

旬の美味しい話..... 10
サバのグラッセ

兵庫JCC通信..... 11
J A - 四十日間の研修がスタート
平成十三年度 J A 職員みどり塾(第一班)が開講
生協 - 2001生協
ヒロシマ・ナガサキ行動に参加

拓水Promenade..... 11
巻末エッセイ
土について考える
豆時事
ふれあいフェスティバル2001
編集後記

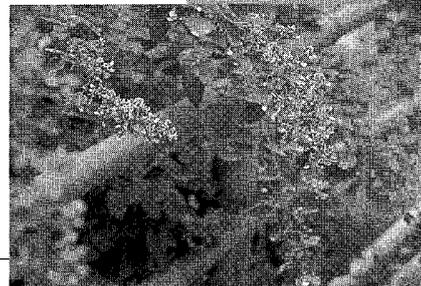
こちら海ですロケだより..... 12
淡路花博から一年...ぶらりアラブラ東浦
(淡路島 東浦町)

フォト歳時記

‘草冠に秋’と書いて萩。まさに秋の花です。お月見のお供えに、野山にススキや萩を採りに出かけた思い出をお持ちの方も多いことでしょう。お団子に秋の草花を添え、澄んだ秋の夜空に牙え渡る月を眺めるのは何とも気持ちの良いもの。

さて、今年の中秋の名月は10月1日。旧暦(月の満ち欠けによる暦=陰暦)の8月15日(8月の新月の日から数えて15番日)の月を言いますが、必ずしも満月にはならないことをご存知でしたか？ 満月は太陽に対する月の位置で決まり、旧暦と正確には一致しないからです。とは言え、今年2日が満月というように毎年0~2日程ずれるだけ。幸い秋の長雨の時期もはずれる(昨年は9月12日)ことですし、たまには『団子より月』の気持ちで、月光に照らされた秋の宵を楽しんでみてはいかがでしょうか。

今月の表紙



「拓水はJFとJFグループを結ぶコミニティ」の場です。告知したこと、文芸など、みなさんの投稿を大歓迎いたします。裏面の発行所「拓水係」宛送付ください。

平成13年度

兵庫県漁協青壮年婦人のつどいを開催

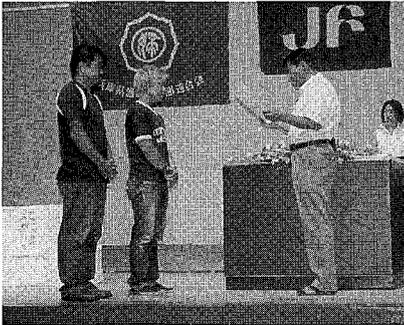
去る八月十八日(土) 明石市市民会館(アワーズホール)において、「平成十三年度兵庫県漁協青壮年婦人のつどい」が県下の漁協青壮年部員並びに婦人部員など、約二百七十名の参加のもとに開催されました。

このつどいは青壮年部と婦人部の代表が一堂につどい日頃の活動成果の発表や今後の活動方向について、研究討議を行うとともに、相互の知識交流と親睦を図ることを目的としたものです。

開会にあたり成瀬県漁青連、森県漁婦連両会長の挨拶のあと、来賓の北原農林水産部長、JF兵庫漁連小川会長から祝辞がありました。

今回のプログラムは、午前中は指導漁業士認定授与式・新規漁業就業者紹介・海の子作文の朗読があり、午後からは、活動実績発表及びパネルディスカッション・アトラクション・大漁くじの当選者発表と盛りだくさんの内容でした。

指導漁業士認定式では、平成十三年度の指導漁業士に認定された三名のうち当日出席の二名に認定書が授与されました。次に平成十二年度県下新規漁業就業者四十七名を代表し、



JF一宮町江井支所の二宮渉さんとJF炬口の山本隆行さんの二名に対し成瀬会長から「励ましの言葉」が贈られました。頼もしい後継者の前途に期待したいと思います。



立谷果林さん

続いて、平成十二年度海の子作文コンクールでの知事賞受賞作品、「おじいちゃんのはなし」を淡路町立石屋小学校二年生立谷果林さんが朗読しました。立谷さんが舞台上上がるとその愛くるしさから会場より歓声が上がります。朗読が終了すると波のような大きな拍手が起こりました。



上村 和幹さん



加藤千鶴子さん

午後からは姫路市漁民組合連合会青壮年部と浜坂町漁協婦人部より日頃の活動実績発表があり、京都精華大学の鷲尾教授をコーディネーターに、発表内容を基



京都精華大学 鷲尾教授

にしたパネルディスカッションを行いました。今後の活動に役立つ情報が次から次へと飛び交い、客席にはうなづく姿がたくさん見えました。

その後神戸市漁協婦人部による踊りでアトラクションが華やかに開幕し、各地区青年部・婦人部から選ばれたのど自慢の踊り自慢の七組の面々がそれぞれ自慢の技を披露すると会場は大いに盛り上がり、笑いの渦となりました。

今回活動実績発表をされた二グループの方々には来年三月に行われます全道青年・女性漁業者交流大会に出場の予定となっております。今回のディスカッションの内容を基にさらに充実した発表をされることを期待したいと思います。



フラダンスを披露する東二見漁協婦人部

協同組合間提携事業 「コープマリン」

スクールを開催!

—神戸市・明石浦各JFにて—

恒例となっているコープマリンスクールをJF神戸市(七月二十六日〜二十八日)とJF明石浦(八月二日〜四日)において開催いたしました。このマリンスクールは、コープこうべと協同組合間提携事業として実施しているもので、今回でJF神戸市コースは十九回目、JF明石浦コースは十八回目となります。

JF神戸市では、マリナビア神戸のおさかなの学校での塩づくりの実習や近海で



塩づくり (JF神戸市にて)



の学習、タコの墨抜きや塩もみ、アジの三枚卸しの実習を行いました。また、両コースとも昼食の前に見学した昼市では、目の前で威勢よく行われるセリ風景に興味を持って見入っていました。さらにマリンスクールのメイン行事



タコの墨ぬき (JF明石浦にて)



魚つかみ取り (JF神戸市にて)

漁獲できる魚の名前を使ったビンゴゲームを行いました。JF明石浦コースでは、プロジェクトを使って明石浦の漁業について

「魚のつかみ取り大会」では、子供たちは大はしゃぎで魚やタコを捕まえていましたが、中にはタコに吸い付かれ半べそをかいている子、喜々として水槽内を走り回っている子など、子供たちの生き生きとした表情に加え、水槽の外では親たちが必死で声援を送るなど、こちらでも歓声の聲が挙がり、あつと言う間の三十分でした。終了式で書いてもらった感想文では、「とてもおもしろかった」「来年も参加したい」など嬉しい声がたくさんありました。

淡路海のフェスタ 炬口海水浴場にて開催

全国の農山漁村が抱える嫁不足・後継者不足問題を打破しようとして、独身会員と島内外の独身女性との出会いの場・交流の場作りをはじめ、漁業への理解とイメージアップを



回転ずしお見合いの様子

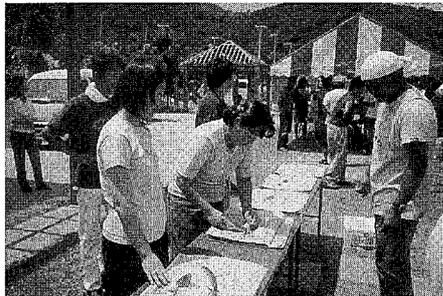
図ることを目的に始めたこのイベントも今年で十年を迎えました。今年も、会場は晴天!! 淡路地区漁青連の独身会員三十四名、そして

五十名の女性が洲本市炬口海水浴場に集いました。開会に当たり、淡路地区漁青連成瀬会長が挨拶、続いて、来賓を代表して地元、JF炬口の西岡組合長・炬口住民会長よりご挨拶をいただきました。さて、内容ですが、スタートしてすぐは、アジの三枚おろしに挑戦していただきました。男性参加者が講師となり、当日、釣ってきたアジの調理に挑戦しました。日頃、包丁を持つことの少ない女性、また、魚に直接触れることの少ない女性が多かったためか、皆さん悪戦苦闘。刺身がタタキになった方も中には...。続いては、海鮮パーベキュー! 淡路各地区より持ち寄られた新鮮な海の幸がふんだんに振舞われました。特に、由良町中央漁協四日クラブから持ち寄られたアワビ・サザエは超人気があり、パーベキューはもとより、活



造りにも調理され、暑い中でも皆さんの顔に笑顔が絶えませんでした。その後、一層交流を図るためビンゴゲーム・回転ずしお見合い、そしてジェットスキーの試乗等を行いました。今年も、今までと同様に、デイスクジョッキによるBGMや雑貨や小物を主体としたフリーマーケットの出店の他、初めてプロの司会者をいれ十周年にあふさわしい華やかなフェスタとなりました。後半になると、今年も会場のあちらこちらでツーショットが見られ、隣で行われていた洲本市のイベント、また、島内ドライブ等に数組のカップルが消えていきました。

多くのの方々にご協力いただき、開催できたこのフェスタですが、過去十年間で、六組のカップルが誕生しています。淡路の良さ、漁師の心意気を理解していただき、今年も、一組でも多くのカップルがゴールインしていただければと心より祈っています。



アジの三枚おろしに挑戦する参加者

JFマークおよび愛称「JF」(グループ)の 使用・管理基準について

皆さんはもうお気づきでしょうか。兵庫県漁連では9月1日より電話応対を「はい、JF兵庫漁連〇〇課です。」に変えております。また、名刺もJF兵庫漁連に随時変更してまいります。本誌でも今月号より文中の表記を改めることにしました。

さて、コミュニケーションネームを取り入れるにあたって守って頂かなければいけない管理基準がありますので、今月号よりJFインフォメーションとして紹介してまいります。

JFマークおよび愛称「JF」(グループ)の使用・管理基準 — 1

1. 目的

JFマークおよび愛称「JF」(グループ) (以下、「JFマーク・愛称JF」)については、JFグループ共通の財産として使用・管理基準を定め、適切かつ統一的使用によりイメージアップ向上をはかる。あわせて、JFグループ以外の者が「JFマーク・愛称JF」を無断で使用することを防止する。

2. 「JFマーク・愛称JF」使用者 (JF団体)

JFマーク・愛称「JF」を自ら使用し、もしくは以下のJFグループ構成員に使用させることができるのは、次のJF団体とする。

- (1) 全国漁業協同組合連合会 (全漁連) の他、水産業協同組合法に基づき設立されている全漁連の所屬員。
- (2) その他、農林中央金庫、株式会社 全国漁協オンラインセンター、漁船保険中央会並びにその会員である漁船保険組合、全国漁業共済組合連合会並びにその会員である漁業共済組合。

3. 「JFマーク・愛称JF」の使用が可能な団体 (JFグループ構成員)

次の団体、会社、組織等をJFグループの構成員として、JF団体は「JFマーク・愛称JF」の使用を認めることができる。

- (1) JF団体と機能・目的が同一であるが、JF団体に含まれない団体。
- (2) JF団体が中心となり設立されている法人であり、実質的影響力を行使可能な子会社、協同会社。
- (3) 法人登記はされていない任意の組織・団体であるが、JFグループの目的達成のために必要不可欠な組織・団体であり、かつ当該組織・団体の運営についてJFグループが責任を負っている組織・団体。
- (4) 上記以外の者の使用については、JFグループの指定工場・代理店等に指定されている場合について、その旨の表示をすることができる。その場合、明確にJFと異なる公人であることを第三者に示せるよう、社名・名称等の併記を行う。さらに、当該団体が実質的に管理・責任が負える範囲に限定し、次の管理基準に基づき使用の徹底をはかる。



【育波浦営業店の職員】
 店長 岸 本 明 弘 (本店審査室より異動)
 職員 小 松 節 子 (淡路島支店より異動)
 職員 林 万 亀 子 (育波浦漁協より出向)

JF育波浦は、この度組合一階部分をJF兵庫信漁連専属スペースに改装し、二階事務所にあつたJF兵庫信漁連営業店窓口を移設しました。これを受けてJF兵庫信漁連は、同営業店を淡路西浦地区における中核店と位置付け、プロパー職員二名を配置し、自店業務のほか、地区内融資業務の事務支援及び統一キャンペーンの取組等事業推進の強化を目指す事としました。

九月三日オープン当日は、JF兵庫信漁連から吉野会長・山田参事が出席、JF育波浦からは丸一組合長・魚住婦人部長・関係職員が出席し、セレモニーを挙行しました。吉野会長は「今まで以上に浜に漁民に密着したお付き合いができるJF兵庫信漁連を目指します。」と挨拶し、丸一組合長から、配属職員への励ましのお言葉をいただいた後、ホール内にてテープカットを行い開店いたしました。

淡路西浦中核店(育波浦営業店) オープン!

はば 翔たけ 浜っ子!! 拡がる 未来に

(財)漁船海難遺児育英会は、漁業に従事中、不幸にして海難等の災害により犠牲となられた方の子供さんに、学資の給与や奨学金の貸与等の育英事業を行い、励ましております。

今回、広く一般の方に、この漁船海難遺児育英事業についてご理解をいただくため、写真コンテストを行います。多くの方々のご応募をお待ちしております。

応募要領

- 題 材** 海と子供たちを主題にしたもの
(例：明るい元気な子供、漁船・漁村・漁港と子供など)
- 応募資格** 応募資格は水産団体等に所属している人及びその家族に限ります。特に、お母さん方のご応募を歓迎します。
- 応募作品のサイズ** プリント（カラー及び白黒、キャビネ判～四つ切り）
スライド（35ミリ判～6×9判）
- 応募締切** 平成13年10月31日（水）当日消印有効
- 発 表** 平成13年12月中旬
入賞・入選者は、本人に直接通知するほか、本会機関紙「育英会だより」等をもって発表します。
- 賞および副賞** 最優秀賞 賞状・副賞（5万円相当） 1名
優 秀 賞 賞状・副賞（3万円相当） 2名
入 選 賞状・副賞（1万円相当） 若干名
参 加 賞 記念品 応募者全員
(副賞は、商品券とします。)
- 審 査 員** 自然科学写真協会 竹村嘉夫理事長 ほか

応募上の注意

- * 応募点数に、制限はありません。
- * 組み写真（5枚以内）は、テープでつないでください。
- * 応募作品は未発表のもので、他のコンテストなどへ応募予定のないものに限り（類似作品を含む）。
- * 応募作品には、下記の応募票（コピー、または書式に準じたもので可）を1点につき1枚、裏面にテープで貼付（ノリ付け不可）してください。
- * 郵送中の事故・破損については、その責任を負いかねます。
- * 応募作品の返却はスライドのみとし、応募票に「要返却」と朱書き、返信用封筒（作品送付時と同額の切手貼付）を同封した方のみ返却します。
- * プリントの入賞・入選作品は、ご通知次第速やかにネガをお送りください。
- * 入賞・入選作品の著作権は、(財)漁船海難遺児育英会に帰属し、本育英事業の広報資料として、ポスター、パンフレット等に使用します。
- * 応募規定に違反した場合、又は指定された期日までにネガ未着の場合は、入賞・入選を取り消す場合があります。
- * デジタルカメラで撮影による作品のご応募につきましては、ネガの取り扱い上、ご連絡させていただきます。

◎作品の送付先・問い合わせ先

〒101-0047 東京都千代田区内神田一丁目一丁目 鎌倉河津ビル内
財団法人 漁船海難遺児育英会
「写真コンテスト」係
TEL 〇三―三三五六―一九八一

第9回 漁船海難遺児を励ます 「海と子供」の 写真コンテスト



主催 財団法人 漁船海難遺児育英会 後援 水産庁・漁船海難遺児を励ます全国協議会

キリトリ線

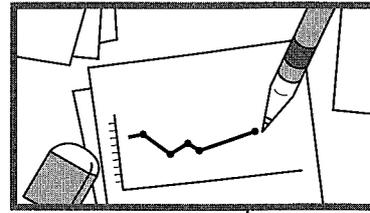
応募票

〒 住 所			
ふりがな	年齢	歳	職業
氏 名	男・女		
	画 題		
撮影場所	カメラ・レンズ		
撮影場所	フィルム		
所属水産団体名等			

キリトリ線

応募票

〒 住 所			
ふりがな	年齢	歳	職業
氏 名	男・女		
	画 題		
撮影場所	カメラ・レンズ		
撮影場所	フィルム		
所属水産団体名等			



マダイの粗放的中間育成とその効果について

但馬海域では放流マダイの野生化と中間育成コストの低減を目的として、漁港を利用したマダイの中間育成を行っています。平成九年から浜坂町三尾の漁港で、平成十一年から竹野港も加わった二カ所で試験的に粗放的中間育成が開始され、毎年改良を加えて、現在では技術もほぼ確立し、安定した放流を行えるようになりました。今回は粗放的中間育成手法の概要と、データがたまりつつある放流効果について紹介させていただきます。

過去五年にわたり実施した経験から、粗放的中間育成を実施する場所の条件として次のようなことがあげられます。

- (一) 静穏海域であること。
- (二) 海水交換が良く、水質や底質の汚染が進んでいないこと。
- (三) 水深五メートル前後の浅い砂質帯が広がっていること。
- (四) 天然の餌生物が豊富であること。
- (五) 捕食魚が少ないこと。
- (六) 地元関係者に種苗放流に対する強い関心と期待があること。
- (七) 近くに良好なマダイ漁場があるなど、放流適地としての条件も兼ね備えていること。

着底直後のマダイ幼魚は、砂質帯に好んで生息するので、(四)の条件はマダイに関して重要なポイントになります。

また、餌生物や環境の条件から見ると、沿岸域に点在するアマモ場は、とても良好な条件を備えていると言えます。

但馬での粗放的中間育成は、図一に示したように、囲い網を用いた小規模な前期育成、仕切網を用いた大規模な後期育成の二段階で行いました。初めから仕切網で育成できれば手間が省けて良いのですが、それをした場合、漁港内に生息するマアジ、カサゴ、メバルなどの捕食による減耗が多く、歩留まりが著しく低下することが解りました。

前期育成中に、マダイは成長に伴って、底生生活に順応し、摂餌のために海底の砂をつつくなどの行動を見せるようになります。また底生生活に順応したマダイは、動きも機敏になり、捕食されにくくなることも解りました。これらの行動様式は従来型の海上小割網生け簀で育成されたマダイには見られないものです。しかし成長に伴い、囲い網の中が過密になると、一旦底生

活に順応したマダイが海面近くまで浮き上がり、人工飼料に頼るようになります。前期育成から後期育成への移行は、このようにマダイが過密になる以前に行い、マダイの天然馴致がスムーズに進むようにしなければいけません。但馬で行った事例からは、前期育成および後期育成の期間はそれぞれ十日から二週間、前期育成中の密度は百尾/立方メートル以下が目安と考えられました。

粗放的中間育成が開始されてから、四年経ち、最初の年の放流マダイも全長で三十センチメートルを越えるまで育ち、放流効果についてのデータも蓄積されつつあります。(但馬水産事務所試験研究室 増田 恵一)

つあります。図二に示した市場調査の結果では、平成十年から十二年に全体の漁獲尾数が減少する中で、放流魚の回収尾数は増え続けており、平成十二年には粗放的中間育成を開始してから以降の〇歳から三歳魚までの混獲率がこれまでで最も高い値を記録しました。但馬海域でのマダイ漁業は、高年齢魚を対象とする釣り漁業であるため、放流効果を詳しく検討するには、今後さらにデータを蓄積する必要がありますが、今までのところ十分に期待のもてる結果が得られております。

竹野の例

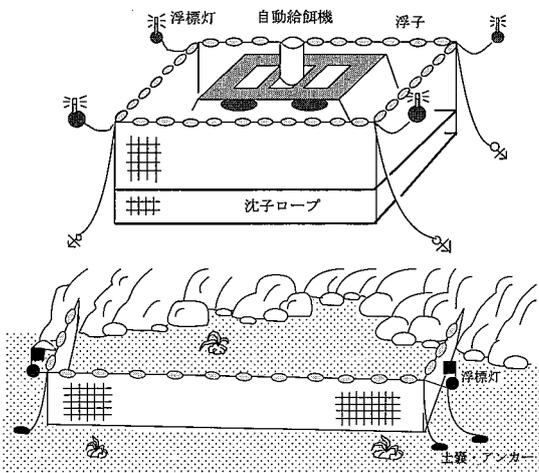


図1 マダイ粗放的中間育成における前期育成(囲い網)および後期育成(仕切網)の模式図

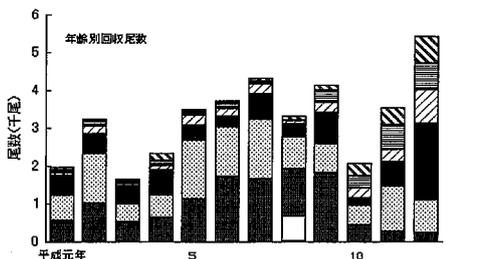
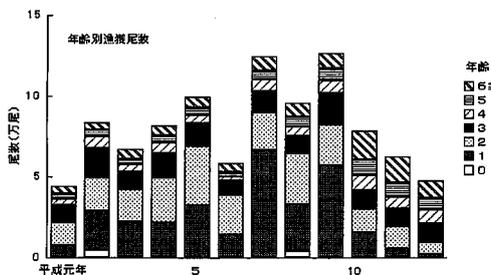
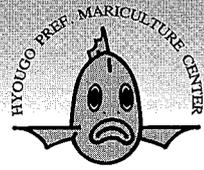


図2 但馬海域におけるマダイの年齢別漁獲尾数および放流マダイの年齢別回収日数

栽培漁業センターです

156



炎熱に焼かれるような毎日、目にしみる汗を拭いながらの取り上げ作業が続いています。津名事業場ではクルマエビの生産が終盤を迎えました。全長十五ミリサイズの種苗一千万尾の生産目標は、八月三日の取り上げで達成することができました。

今年のクルマエビ種苗生産は、六月五日の親エビ買い付けで本格的に幕を開けました。当初、五月下旬から採卵を開始する計画でしたが、抱卵した親エビが思うように購入できず開始が遅れました。また、購入した親エビの産卵率が低く、欲しいだけの卵が手に入らないことも重なり、何とも不安な幕開けとなりました。

しかし、量が少ないものの採卵した卵は健全なものが多く、孵化幼生にも活力があったため初期の生残は良好に推移しました。飼育面では野外で培養している浮遊珪藻が梅雨の悪天候を乗り切り、初期幼生に餌として十分供給できました。これらのことから初期の減耗は予想以上に少なく、ポストラーバ期に入った時点で当初予定の尾数を保有することになりました。

その後、水質悪化しがちなポストラーバ幼生初期を事無く越え、山場とされていた共食いで減耗が多くなる時期もうまく抑えることができました。そして生産期間を通して疾病や大きな斃死がみられなかったことで目標尾数の生産の



中間育成中のクルマエビ 全長25mm

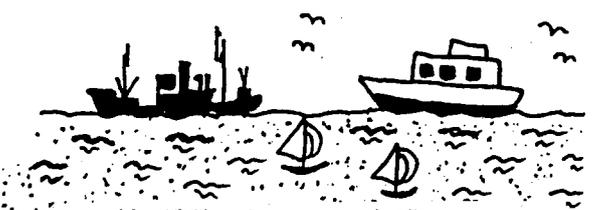
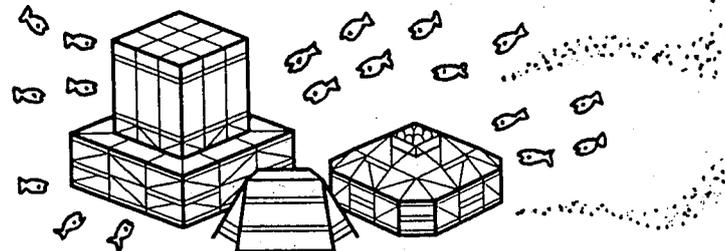
達成となりました。

さて、各事業場の状況です。二見ではマダいの種苗生産が七月十八日に、ガザミの種苗生産が八月三日に終了しました。そして全長十五ミリのオニオコゼ三万尾の中間育成とガザミの中間育成試験が始まっています。但馬ではマダいの種苗生産が七月十七日、アワビの種苗生産が七月二十三日の配布をもって終了し、サザエが平板飼育に移りました。また、今年から

始めるイワガキの試験生産の準備を進めています。津名事業場では中間育成したクルマエビの配布を八月中旬まで順次行っています。赤穂事業場では津名事業場で生産したクルマエビの中間育成を行っており、お盆明けから配布が始まる予定となっています。

(ひょうご豊かな海づくり協会 為後 智康)

躍動する海 活動する 鋼製魚礁



神戸製鋼グループの魚礁メーカー

神鋼建材工業株式会社

本社 〒660-0086 兵庫県尼崎市丸島町46-1
大阪支店 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜2丁目6-17(大阪神鋼ビル)

海洋製品室 TEL (06) 6206-7440
FAX (06) 6222-4904

海区漁業調整委員会だより



七月十六日
瀬戸内海区漁業調整
委員会及び委員協議会
(兵庫県民会館にて)

一、今後の遊漁対策について

漁業調整規則による規制の現状、漁場利用協定制度による遊漁対策の現状、プレジャーボートの係留・登録に関する新たな動き等について、水産課が説明を行った。

今後は、次の三点により遊漁対策を進める方針である。

- ・漁業調整規則第四十五条第二項は実情と大きく乖離するため、昨年国から示された遊漁に関するガイドライン(案)の正式な公表を待つてその導入を検討する。
- ・ガイドラインの導入については、海面利用協議会で遊漁者の意見も踏まえた協議のうえ検討し、近隣府県とも十分調整するものとする。
- ・海面利用協議会においては、ガイドラインの取扱いに絞って協議することとし、協議を効果的に進めるため、これまで四地区あった地区協議会は内海地区と但馬地区の二地区とし、県協議会は従来どおりとする。

二、水産物の安全確保について

水産物の品質・衛生管理、今後の課題・方向性等について、水産課が説明を行った。

近年、腸炎ビブリオによる食中毒が全国的に多発しており、その原因食品はほとんどが水産食品である。

今、社会から求められているのは、生産から消費者のテーブルまで安全、安心な水産物の提供であり、今後はHACCP(危害分析重要管理点方式)による自主管理をすすめて、品質管理の高度化に取り組み必要がある。



七月二十六日
但馬海区漁業調整委員
会及び委員協議会
(但馬水産事務所会議室にて)

一、全漁調連日本海ブロック会議の提案議題について

昨年度に引き続き、「日韓漁業暫定水域等における漁業秩序の早期確立等について」を提案することを決定するとともに、さらに来月の委員会で水産基本法等にかかる議題についても検討することになった。

二、日本海中西部ブロック資源回復計画担当者会議の概要について

当会議の結果について報告。その後、資源回復制度についての問題点等について話し合いがなされた。

三、山口県における漁業関係法令違反に対する行政処分方針の全面改正について

山口県の当該行政処分方針が全面改正されたことについて報告がなされた。

なお、新たな行政処分方針は、これまでと比べて停泊処分等が厳しいものとなっており、平成十三年八月一日から施行される。



普及員だより

公認の仲?

近年、漁業者による植樹活動が盛んに行われるようになってきた。森林は「緑のダム」と称されるよう豊かな保水力を備えています。雨水は森林の腐葉土に吸収され、ゆっくり流れ出た河川水は濁りが抑えられ、また、窒素、リンの栄養分やミネラルなどを多く含むことで、豊かな干潟や藻場を育てます。これこそ、森は「海の恋人」と呼ばれるゆえんなのです。

海岸周辺の森林は古くから「魚付き林」と呼ばれ、江戸時代には多くの藩でその保全と育成が行われていました。明治以降、近代文明を受け入れてから、それまでの慣習は途絶えたと聞きます。事実、現在までに多くの「魚付き林」が開発により伐採され失われてきました。そして、最近になって、ようやく海の異変に気付き始めましたが、それは海に携わる者達からであり、森と海の関係を元に戻そうと、漁業関係者による植樹活動が全国に広がってきています。

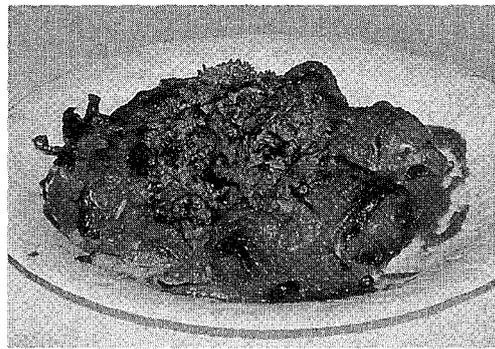
兵庫県では、JF兵庫漁連等の働きかけで平成十年度から毎年度、波賀町を皮切りに東浦町、山東町で植樹活動が実施されています。ここ姫路農林水産事務所では、「めくみの森つくり運動

動事業」を関係機関の御協力を得て昨年度に実現することができました。この植樹は、地元森林組合、関係地区の少年団や農業者、そして漁業者の参加により、市川支流の岡部川上流域にヤマザクラとヤマモモの苗木、約百五十本の植樹を行いました。本年度も引き続き、市川支流の小田原川上流域にケヤキやヤマザクラの苗木を植樹する予定です。また、管内のJF坊勢では「花一杯の島」への思いと「豊かな海」への願いを込めて、家島町の協力のもと、サクラの苗木が植樹されています。

高度経済成長期を経て、森林だけではなく、瀬戸内海では多くの干潟や藻場が失われてきました。魚種によっては、これらの消滅により「安住の地」を奪われ、資源が激減したものが多くあります。水産資源が低調にある現在において、今日、明日の水揚げの心配が漁業者の本音だと思いますが、十年後、いや百年先の次世代の笑顔を胸に描き、各地での植樹が広がってきています。地道な活動ではありませんが、この活動が未永く続くこと、また、森と海の恋人関係が日本中の人々の公認となり、欧州諸国の人々に負けないくらい、その大切さを理解してくれれば、微力ながら、この活動の普及と支援を続けていきたいと思えます。

(姫路農林水産振興事務所
山下 正島)

サバのクラッセ



◆材料

- サバ 4切
- たまねぎ 1個
- ピーマン 2個
- しいたけ 8枚
- ソース
- マヨネーズ 1カップ
- ウスターソース 小さじ1
- トマトケチャップ 1/4カップ
- カレー粉 大さじ1/2
- レモン汁 少々

◆作り方

- ① サバは軽く塩をし、小麦粉をつけて油で両面を焼く。
 - ② たまねぎ、ピーマン、しいたけを同じ大きさに切り、軽く炒めておく。
 - ③ サバの上に②をのせ、ソースをかけてオーブンでパリッと焼き上げる。
- ※ 手早く調理でき、魚嫌いの子供でも食べられるので、忙しい主婦には持ってこい。どんな魚でも出来る。

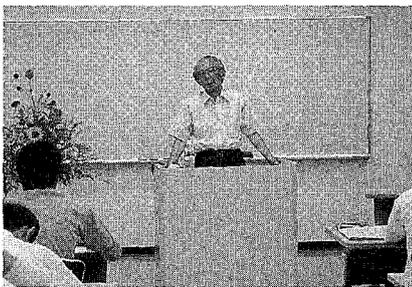
兵庫JCC通信
今、JA・生協では



四十日間の研修がスタート
平成十三年度JA職員
みどり塾(第一班)が開講

J A兵庫中央会は七月二十三日、J A兵庫教育センターで平成十三年度のJ A職員みどり塾(第一班)の開講式を行いました。このみどり塾は、二十一世紀の広域合併J Aを担いうる自ら考え行動できる職員を養成するため、平成十年度から毎年開催している研修コースです。

今回参加する県内九J A十一名の受講者は、七月から九月にかけての三十日間と十二月と来年二月の各五日間、延べ四十日間にわたり、協同組合理念、農業・J Aの課題認識、創造力・発想力・企画力の向上、対人折衝力・交渉力の向上、利用者志向とマーケティング、経営管理、社会奉仕活動などの各講座を受講します。さらに、その間通信教育の受講や修了レポートの作成などの多くの課題に取り組みます。開講式の後、開講特別講演としてコープこうべ理事長の野尻武敏氏(神戸大学名誉教授)から、「協同組合人に期待すること」というテーマで、J A職員としてこれからみどり塾を受講する者にとって大変有意義な話があり、各受講者は熱心に聴講しました。



特別講演を行う野尻武敏コープこうべ理事長

また、みどり塾期間中、みどり塾派遣J Aの直属上司や教育担当部長を対象に直属上司会議を開催し、みどり塾の研修成果が各職場で発揮されるようJ Aに支援を求めるところにしています。



二〇〇一生協
ヒロシマ・ナガサキ行動に
参加

原爆投下、そして終戦から今年で五十六回目の夏を迎えます。

今年も、日本生協連が主催する「二〇〇一ヒロシマ虹のひろば」(八月五日)に全国の生協から千二百人が、さらに「二〇〇一ナガサキ虹のひろば」(八月七日)には一千人が参加し、戦争の悲惨さと平和の大切さをあらためて噛みしめました。

兵庫県内からは、広島に三十名(コープこうべ十二名、生協都市生活五名、関西学院大学生協七名、ろっこう医療生協五名、兵協連一名)、長崎へは十八名(コープこうべ十二名、阪神医療生協六名)が参加し、被爆者との交流や親子で参加するフィールドワーク、被爆者特別養護老人ホームへの訪問、原爆資料館の見学、学習会を行いました。

初めて被爆者を訪れた小中学生の参加者たちからは、「僕は、平和のともし火の意味を初めて知った。世界の国から核兵器がなくなった時に平和のともし火が消されるそう。早く平和のともし火を消してほしい。よりはやく平和をとり戻して二度と戦争をおこさない地球になってほしい」「何もかも奪った原爆が許せない。だから僕たちは世界中の核兵器・内戦・核実験を止めなければならぬと思う」など、子どもたちにとって平和の大切さをじっくり考える機会となりました。



ヒロシマ虹のひろばのフィナーレでは参加者も平和の願いを込めて合唱した

巻末エッセイ

土について考える

焼き払って農地が生み出された。つまり、農業は自然を破壊することによって始まったようである。

◆土とは、一見して風化した岩石の集まりのように思われるが、土を土たらしめているものは、有機物と粘土である。約三億五千万年前、陸地に現れた原始植物や原始動物が、最初の供給者となって有機物が堆積されたと考えられている。一方の粘土は、岩石が雨で洗われて生成された二次的な鉱物の碎片である。ともに地球の創生期には存在していなかったものだ。土が生命の誕生に深く関わっており、特に粘土は生命体の前駆物質の起源に関係ありとされている。土壌生成に原始の動植物が、一役かっていたり、粘土が生命体の発現に関わりを持つなど、土は人間にとって掛け替えのない存在だと思つ。

◆土と農業は密接な関係にあるが、最初の農業はクロマニヨン人によって始められたという。そのうち、メソポタミアで野生のコムギ・ライムギ・エンドウ・ダイコン・ホウレンソウなどが栽培され、地中海地域からヨーロッパ、エジプト、アジアへと伝搬した。日本では、縄文後期または晩期にあたる頃、稲作に先立ち、粟(あわ)・稗(ひえ)・大豆・小豆(あずき)・蕎麦(そば)が、焼き畑農業により栽培したと考えられている。森林や草原を伐り開き、

◆水のやり過ぎで鉢植えを、駄目にするところがある。いい土は団粒構造をしており、土の体積の半分が透き間で占められる。この透き間を空気と水が移動し、植物に栄養と酸素を運ぶ。そこへ水が入り過ぎれば、根は呼吸が出来ないから枯れるしかない。水が土中を流れる速さは、カタツムリの動きよりも遅いというが、排水に優れた土壌なら余分な水を流し出すため心配はない。鉢植え植物にとって、鉢土だけが唯一、命を支えるものであるから、培養土には細かな配慮が必要である。

◆土壌に含まれる微量成分のうち、マンガンは「愛情の塩」と呼ばれ、生殖機能維持に関係があると言われている。乳牛にマンガンが欠乏すると、乳房を触られるのも嫌がり、酷いのは仔牛を圧死させてしまうという。発情期が遅れ、受胎率も悪くなる。酪農地では、牧草栽培のため肥料に糞尿を施すから、土壌が酸性に偏り、中和に苦度石灰を使うとマンガンが殆ど効かなくなるそうだ。人間の世界でも、子供を虐待したり生み捨てたりと問題が多いが、マンガン不足が原因ではあるまいか。

◆今、土が病んでいるという。日本農業は狭い国土のため、箱庭的な水田が中心だが、



ふれあいフェスティバル2001

とき 10月27日(土)・28日(日) 10:00~16:00(入場無料)
 ところ 県立明石公園及びその周辺
 開催テーマ 煌く五国のハーモニー 美しい兵庫21

第23回兵庫県民農林漁業祭

27日・28日/千畳敷芝生広場

JF兵庫漁連も出店します

- 販売品
- ・チリメン(量り売り)
 - ・いりこ(量り売り)
 - ・くぎ煮 80g
 - ・たこの天ぷら
 - ・たこのプレス焼き
 - ・たこのやわらか煮 120g
 - ・焼き海苔

お越しの節は、ぜひお立ち寄り下さい

その他の主なイベント

- ・県民創作ページェント・兵庫賛歌2001
27日/陸上競技場(ふれあいカーニバルの中で実施)
- ・レイクサイドステージ 27日・28日/剛の池東側
- ・ふれあい交流ステージ 27日・28日/西芝生広場
- ・兵庫スポーツフェア2001
27日・28日/陸上競技場、第1野球場、テニスコート、球技場ほか
- ・ふれあいスポーツ大会 27日・28日/事前申し込み必要:有料
- ・ふれあいスポーツ広場 28日/陸上競技場:当日自由参加

編集後記

・兵庫県においてもJFマークが9月から本格始動となりました。「拓水」でも当号より文章中に出てくる○○漁協はJF○○、県漁連はJF兵庫漁連に統一していきます。

・記事を探すのに四苦八苦しています。色々な方面にアンテナを張り巡らせておかないと片寄った編集になってしまっ、去年の今頃と同じような記事が…。(改善策を考えないと)

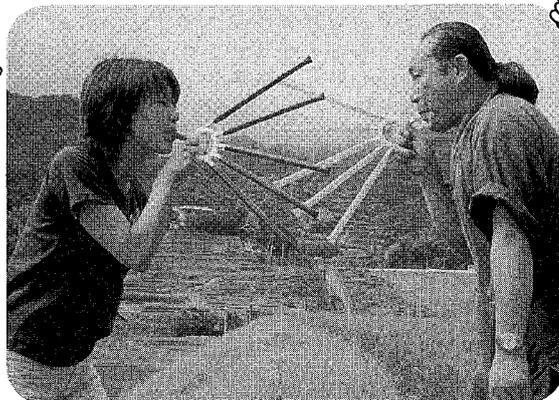
・9月になってようやく朝夕は過ごしやすくなって参りました。夏はあまりにも暑くて外出したいとは思いませんでしたが、これから秋になるので旅行にでも出かけましょうか。

(遊方子)

テレビの こちら 海です



漁業青年にインタビュー



「吹き戻し」でジャンケン...
パーでおあいこ

【2001年7月31日放送
第1244回】

口々だより

淡路花博から一年…ぶらりブラブラ東浦〈淡路島 東浦町〉

淡路島の北東部、今年町制四十周年を迎えた東浦町は全国でも指折りのカーネーションの産地、そしてJF仮屋等で水揚げされる美味しい魚の産地。町の人々が夢を持つる町の在り方を問うてきた「花と魚と夢のある町」がキャッチフレーズの町です。

凡そ七百万人も全国からの人出で賑わった「ジャパンフローラ2000・淡路花博」はこの東浦町と隣町の淡路町を舞台に昨年開催された花の国際博覧会でした。その広大な跡地は、国際会議場・ウエスティンホテル淡路・奇跡の星の植物館・目の広場等のある淡路夢舞台の南側に今工事が進められ、来年の四月、人と自然との共生、人と人との交流を基本理念に「淡路島国際公園都市」の一角として生まれ変わります。

「花と魚と夢のあるまち東浦」の三つのキーワードの「花」の魅力は、花の町ならではのカーネーションやバラの温室群。カーネーションは六月末頃、花が終わると苗付けが始まりますので夏場は生育時期で花のない頃です。その苗は十一月の半ばを過ぎると赤・白・ピンクの花をつけ翌年の六月迄出荷の時期を迎えます。そして今や東浦町と云うより淡路島の名所となった「あわじ花さじぎ」春・一面の菜の花と紫花菜の黄色と紫のコントラスト抜群の八haの大花畑も見事なら、夏のピンクと薄紫の西洋風蝶草・クレオメと深い青紫のブルーサルビアの花畑も見事。四季折々「花の町」の面目躍如たる名所です。もう一つ花にキーワードにのける「奇跡の星の植物館」の二ヶ月毎のテーマ展開の温室でしょう。この植物館の花の結婚式が大人気、結婚シーズンには一日四組と云うこともざらだ

そうです。

「魚」のキーワードでは、これも人気のJF仮屋の「観光底曳網漁」でしょう。六人を基本ベースに底曳網漁を体験。その獲れた魚を港で漁協婦人部が料理。残った魚介類はすべてお土産と言っプランです。底曳網漁の基本料金は六万円。九人をアッパーに一人増す毎に五千円プラス。例えばアッパーの九人メンバーが揃うと一人八千三百三十三円で遊んで食べてお土産つきと言う魅力のコースです。漁協婦人部の地元の家料理が又、美味しいのです。出会って二度目と言っ神戸の男性グループもそれが魅力と話していました。

色々な夢を持つる町づくりを推進する東浦で「夢」のキーワードには「吹き戻し」を選びました。吹き戻しは音縁日等で売っていた。プーと吹くと先の丸まっていた紙がピーツと伸びるあの素朴な玩具です。東浦町は何とその吹き戻しの製造九〇%のシェアを誇る町なのです。今では、昔ながらの物に加え、吹き方一つでジャンケンが出来る吹き戻し、吹くと「ロールマン」ヒゲのようにヒゲが伸びるヒゲメカネ、製作者が自ら名をつけた二十数本の吹き戻しがついた地獄の吹き戻し等多種多様、腹式呼吸にもよいと吹き戻しは今チントした静かなブームなのです。

蓮池の下に本堂がある安藤忠雄氏設計の本福寺、設計等の技術者の見字が多いと言っユニークなお寺。猫の墨絵だけの中浜絵猫美術館、カーネーションの畑を開発中の陶芸館、神戸三宮からでも僅か四十五分で行ける東浦町は中々、発想と活気に溢れた町でした。観光底曳網漁のお問合せ・お申し込みは〇七九一七四二〇五七…JF仮屋です。楽しんでください。

2001年9月10日発行 通巻53号
昭和32年10月28日 第3種郵便物認可
発行人 兵庫県漁業協同組合連合会
発行所 兵庫県漁業協同組合連合会 千652-3445 定価80円(本体76円)
TEL 652-3445 FAX 671-6685